

経営比較分析表（平成30年度決算）

兵庫県神戸市 細田駐車場

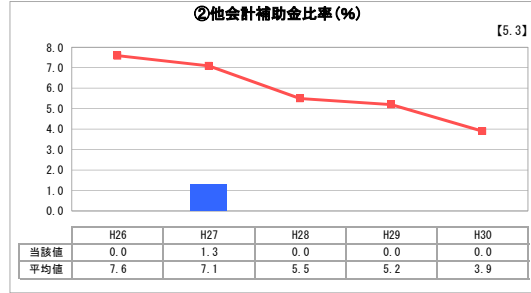
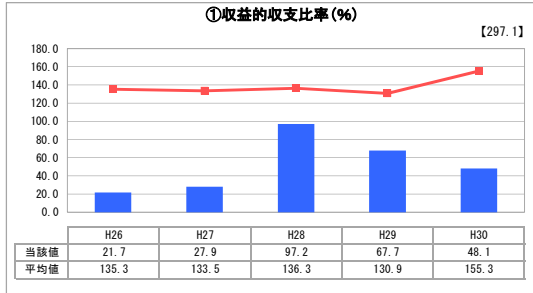
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	23	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	4,444
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
93	200	代行制

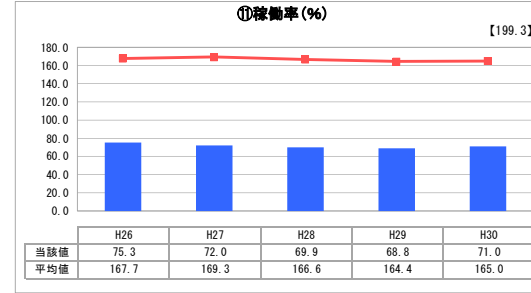
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



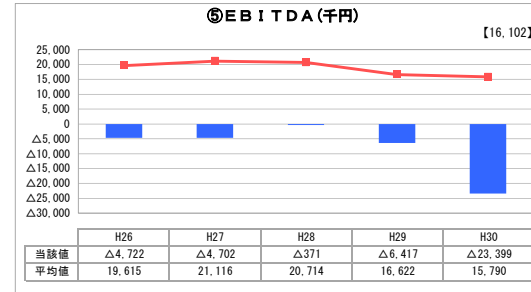
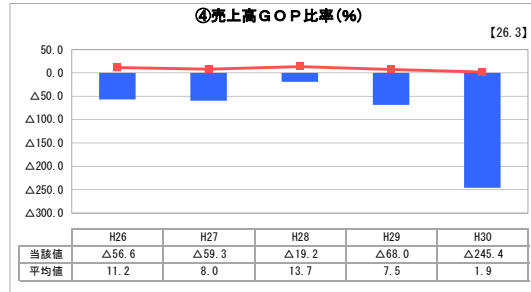
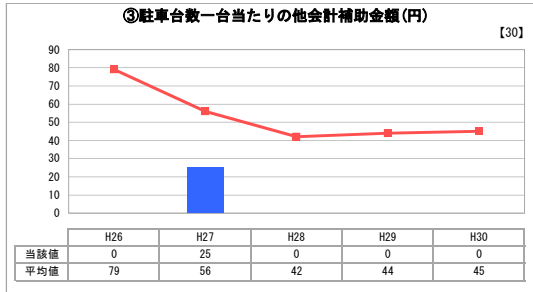
分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率について、100%を下回る赤字であり、類似施設平均を下回っているが、増加傾向にある。②、③の他会計補助金については、平成28年度より0となっている。④売上高GOP比率や⑤EBITDAは類似施設平均を下回っている。定期券の購入者数増加等による経営改善に向けた動きはあるものの、合築されている図書館等の他、近隣の集客施設が少なく、大幅な需要増は厳しいため、コスト削減等で収益構造の改善に努めていく。

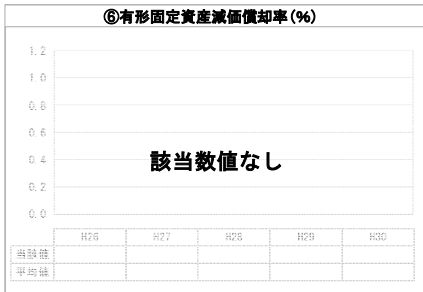
2. 資産等の状況について
 供用開始が平成7年と比較的新しく、⑧設備投資見込額は少ない。⑩企業債残高対料金収入比率については、平成27年より0となっている。

3. 利用の状況について
 ①稼働率について、類似施設平均を下回っている。これは、近隣の県立文化体育館が駐車場を増設したことによる影響が続いているためと考えられるが、一方で、合築されている図書館等の利用車の需要も一定数存在すると考えられる。

全体総括
 経営状態は改善傾向にあるため、引き続き指定管理者と連携して周辺施設利用者の駐車需要を取り込むことや、コスト削減対策に取り組むことで、収益構造の改善に努めていく。



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

150,670

